

第5回 全日本空手道体重別選手権大会 北海道予選大会 実施要項

- 1 主 催 全日本空手道連盟北海道地区協議会
- 2 主 管 (一財)北海道空手道連盟
- 3 後 援 (公財)北海道スポーツ協会・北広島市スポーツ協会・北広島市・北広島市教育委員会
- 4 協 賛 株式会社 匠
- 5 期 日 令和8年10月31日(土) **計量開始 8:30 / 試合開始 9:00【予定】**
※タイムテーブルは、10月9日(金)正午に北海道空手道連盟ホームページ(以下「道空連 HP」)で周知する。
- 6 会 場 北広島市総合体育館 北広島市共栄町315-2 Tel(011)372-0808
- 7 種 目 男子・女子組手競技個人戦
(1)男子 -60kg、-67kg、-75kg、-84kg、+84kg
(2)女子 -50kg、-55kg、-61kg、-68kg、+68kg
- 8 競技規定 (公財)全日本空手道連盟競技規定(2023年4月1日初版、新ルール)及び本大会申し合わせ事項により実施する。
- 9 競技方法
(1)原則トーナメント制で実施するが、参加人数によっては他のカテゴリーと併せてリーグ制で行う場合もある。
(2)安全具は全空連検定品である拳サポーター・ボディプロテクター・シンガード・インステップカード(WKFまたは全空連検定品赤青)、マウスピース、セーフティカップ(男子のみ)、チェストガード(女子のみ)
- 10 参加資格並びに注意事項
(1)全空連、道空連に個人登録している者
(2)2010年4月1日以前に生まれた者で、全空連段位を保有している者
(3)選手は競技規定にそった空手衣を着用し、在籍する道空連加盟団体名で参加登録し、左胸に所属名を明記すること。サイズは縦15cm×横10cm程度とする。
- 11 安全管理
(1)選手は各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。
(2)選手は各自必ずスポーツ保険に加入し、健康保険証を持参すること。
(3)選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするがその後の責任は負わない。
- 12 審判員 (一財)北海道空手道連盟公認審判員(令和8年度審判講習受講済みの者)
- 13 組み合わせ抽選
(1)申し込み締め切り後、選手名簿を10月8日(木)正午に道空連 HP で周知する。
(2)抽選はコンピュータにより行い、結果は10月16日(金)正午に道空連 HP で周知する。

14 表 彰 各種目：優勝1名、準優勝1名、3位2名を表彰する。

15 参加費 5,000円

銀行名：北洋銀行 豊平支店 普通 1316198

名 義 ホッカイドウカラテドウレンメイ
北海道空手道連盟

- (1) 振込み期間：10月9日（金）～ 10月16日（金）
- (2) エントリー選手分をとりまとめ、上記期間内に加盟団体名でお振込みください。
- (3) 振込名は長い名称だと確認できない場合があるので略称をお願いします。
※ 例）ホッカイドウキムラドウジョウ → キムラドウジョウ
- (4) 当日の出欠にかかわらず、エントリーされた選手分の入金をお願いします。

16 申し込み

- (1) **9月30日（水）～ 10月6日（火）** ※期日を過ぎたものは受け付けない。
- (2) エントリーは「道空連選手登録システム」より行ってください。
- (3) 令和8年度の全空連・道空連選手登録が完了していない場合は申し込みできません。
- (4) 受付期間中はエントリーの変更を行えます。
- (5) 申し込み受付の際、確認のメール返信は行いません。

17 その他

- (1) 第6回全日本空手道体重別選手権大会の実施要項については、まだ決定しておりません。また、参加者数も未定です。
- (2) 写真・動画等および個人情報の取扱いについて
本大会では大会記録・広報および空手道の普及を目的として、写真・動画の撮影や配信を行うことがある。取扱いは次の通りとする。
 - ① （一社）北海道空手道連盟または同連盟が認めた事業者等が撮影した写真・映像を道空連 HP、SNS、動画配信サービス、広報物等に掲載・配信することがある。
 - ② 掲載・配信に際し、氏名・所属・学年・大会記録等を公表することがある。
 - ③ 大会参加申込みをもって、上記①および②に同意したものとみなす。参加者が未成年の場合は、保護者の同意を得て申込むものとする。団体申込みの場合は、申込責任者が参加者および保護者に周知するものとする。
 - ④ 掲載内容の訂正・削除等を希望する場合は、本人または保護者が道空連 HP お問い合わせフォーム（<https://karate-hokkaido.jp/#contact>）から申し出るものとする。内容を確認し、可能な範囲で対応する。ただし、ライブ配信・報道・大会記録・印刷物・第三者による転載等是对応できない場合がある。